

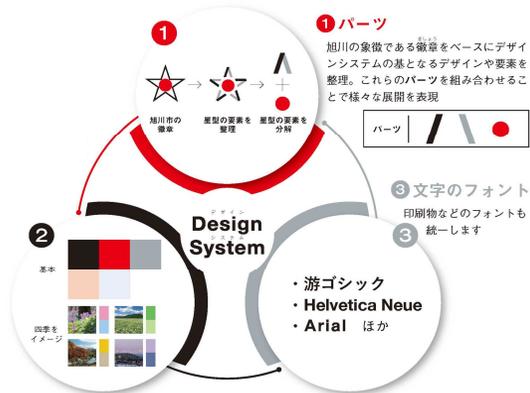
【旭川市】デザインシステムの導入

■ 特色ある施策
□ 庁内取組

取組の内容

■ デザインシステムとは

- ・ 象徴的なモチーフを元に作られたデザインのルールと仕組み
- ・ 市や関係団体の発信、行政サービスをより統一感を持って展開



■ チーフデザインプロデューサー（CDP）



石川 俊祐 氏
(株) KESIKI
代表取締役 CDO

- ・ 2023年4月、デザイン思考の第一人者である同氏を登用
- ・ 市役所内のデザインルールの作成や行政サービスの課題解決に向けた取組の推進、助言を行う

■ デザイン制作



木住野 彰悟 氏
(株) 6D-K 代表

小田急線登戸駅のドラえもんサインのデザインを担当



他国の事例



■ 導入の背景

- ・ 2019年に、ユネスコ創造都市ネットワークのデザイン分野において加盟認定
- ・ デザインとはどういうことか、市民にわかりやすく、目に見える象徴的なものを検討

■ 今後の展開例



■ 関連する取組

・ 「オフィス服装改革」 BE YOURSELF ASAHIKAWA



夏の強化句間 **IN SUMMER**

冬の強化句間 **IN WINTER**

- ・ 環境省が進め、本市も参加するデコ活における「オフィス服装改革」（誰もが働きやすい格好で仕事に取組む）に対応した取組
- ・ 通年での軽装（服装の自由化）を目指し、夏にはクールビズ冬にはウォームビズを集中実施
- ・ デザインシステムを導入したポロシャツを着用することで地球温暖化対策はもとより、「世界の環境に貢献するサステナブルデザイン都市・旭川」の実現を目指す

・ 2024ユネスコ創造都市ネットワーク デザイン都市旭川会議



- ・ ユネスコの加盟認定を受けたデザイン都市の関係者が旭川で一堂に会し、先進事例の共有や意見交換、交流を通じて創造的な都市づくりや都市間の連携強化を図る
- ・ 候補地であるソウルとドバイ、旭川市が立候補をして投票が行われ、有効得票率75%を獲得した旭川市での開催が決定
- 【開催期間】10月21日から25日まで（5日間）
- 【参加都市】37か国49都市のうち27か国35都市が参加予定